Roland

ローランド・スピーカー・システム

SST-151/251
SSW-351
SSM-151

取扱説明書

このたびはローランド SST/SSW/SSM スピーカー・システムをお買上げいただきまして、ありがとうございます。

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」（P.2）と「使用上のご注意」（P.3）をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分にご理解いただくためにも、この取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

特長

ローランド SST/SSW/SSM スピーカー・システムは、米国で開発／設計／生産された、優れた音質、デザイン、価格の三拍子揃った製品です。

- エンクロージャーは台形シェイプにデザインされており、放射状にアレー構築ができます。（SSM-151 を除く）
- 厚みのある合板でできたボックスにカーペット貼りを施したキャビネット、およびスティール製スピーカー・グリルは、現場での過酷な使用に耐える設計になっています。
- ツィーターには自動復帰型の保護回路を内蔵しており、過大入力時のトラブルを未然に防ぎます。（SSW-351 を除く。）
- SSM-151 は、2 種類の設置角度（35 度、55 度）が選べます。使用する状況に応じて、最適の角度でモニターすることができます。
- 高耐入力と正確なインピーダンス特性を得るために、厳選されたネットワーク部品を使用しています。
- 信頼性の高い接続が可能なスピーカー用コネクター・スピコン（Speakon® NL4MP）を装備しています。
- スティール製の大型キャリング・ハンドルを装備し、可搬性が抜群です。

※ スピコン（Speakon®）は、NEUTRIK の登録商標です。

安全上のご注意

火災・感電・傷害を防止するには

⚠警告と⚠注意の意味について

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。

図記号の例

⚠	△は、注意（危険、警告を含む）を表わしています。 具体的な注意内容は、△の中に描かれています。 左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
⃠	⃠は、禁止（してはいけないこと）を表わしています。 具体的な禁止内容は、⃠の中に描かれています。 左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。
●	●は、強制（必ずすること）を表わしています。 具体的な強制内容は、●の中に描かれています。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

以下の指示を必ず守ってください

⚠警告

- この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。
- この機器を分解したり、改造したりしないでください。
- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。
- 次のような場所での使用や保存はしないでください。
  - ○ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
  - ○ 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
  - ○ 雨に濡れる場所
  - ○ ホコリの多い場所
  - ○ 振動の多い場所

⚠警告

- SST-151の設置には、ローランドが推奨するスピーカー・スタンド（型番：SS-115B）を使用してください。
- この機器の設置にSS-115Bを使用する場合、ぐらつくような所や傾いた所にSS-115Bを設置しないでください。安定した水平な所に設置してください。機器を単独で設置する場合も、同様に安定した水平な所に設置してください。
- この機器をパワー・アンプと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。
- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。

⚠警告

● 次のような場合は、直ちに電源を切って電源コードをコンセントから外し、お買い上げ店またはローランド・サービスに修理を依頼してください。

○ 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
○ 機器が（雨などで）濡れたとき
○ 機器に異常や故障が生じたとき

● お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。

● この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。

⚠注意

● この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。

● 接続したコードやケーブル類は、繁雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。

● この機器を移動するときは以下のことを確認した後、必ず 2 人以上で水平に持ち上げて運んでください。このとき、手をはさんだり、足の上に落とさないように注意してください。

○ 機器本体をスタンドから外す。
○ スピーカー・ケーブルを外す。

使用上のご注意

「安全上のご注意」以外に、次のことに注意してください。

接続について

● 接続する前に、全ての機器の電源がオフになっていることを確認してください。また、アンプやミキサーのボリュームが最少になっていることを確認してください。

お手入れについて

● 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。
● 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

● お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
● 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、または最寄りのローランド・サービスにご相談ください。

その他の注意について

● 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。
● 故障の原因になりますので、雨や水などにぬれる場所で使用しないでください。

接続のしかた

1. 接続する前に、全ての機器の電源がオフになっていることを確認してください。また、アンプやミキサーのボリュームが最少になっていることを確認してください。
2. パワー・アンプのアウトプット端子とスピーカーのインプット端子をスピーカー・ケーブルで接続します。

ご注意!　スピーカーを接続するときは、パワー・アンプの端子の極性（＋／－）にご注意ください。

ご注意!　SST/SSW/SSM スピーカーの公称インピーダンスは 8Ω です。お使いのパワー・アンプの推奨負荷インピーダンスを確認してください。

ご注意!　スピーカーをパラレル（並列）に接続する場合は、極性があっているかどうかを確認してください。また、このように接続する場合、スピーカーの合計インピーダンスは下がりますので、念のためもう一度アンプの推奨負荷インピーダンスを確認してください。

ご注意!　良い音を得るためには、太くてしっかりしたスピーカー・ケーブルをお使いください。安価なものやギター用シールド・ケーブルなどの代用はお避けください。
また、より信頼性の高い接続をする場合は、スピコン（Speakon®）の使用をお奨めします。スピコン（Speakon®）の接続にあたっては、仕様とネットワーク回路図をご参照ください。

ご注意!　本製品は、過大入力や異常信号からツィーターを保護するため、自動復帰型の保護回路を内蔵しています。過大入力時に保護回路が働き、ツィーターから音が出なくなることがありますが、これは故障ではありません。このような場合は、アンプのボリュームを下げると、5 ～ 10 秒で自動的に復帰します。正常に復帰しない場合は、ローランド・サービス・ステーションまでご相談ください。

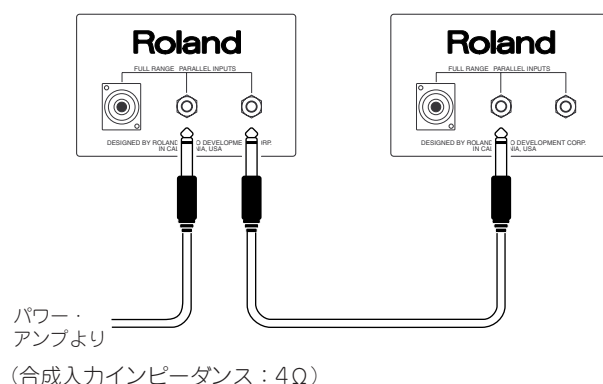
ご注意!　ローランド・スピーカー SST/SSW は、組み合わせて大出力スピーカー群を構築できるように設計されています。SSW-351 は内蔵クロスオーバー・ネットワークを使ったシングル・アンプ駆動や、外部クロスオーバー・ネットワークを使ったマルチアンプ駆動が可能なスピーカー・システムで、SST-151/251 と組み合わせて使うのに最適なサブ・ウーファー・システムです。よりよくお使いいただくため、また、スピーカーを保護するために、以下の説明をよくお読みください。

SST-151/251/SSM-151

SST-151/251/SSM-151 のインプット端子を直接パワー・アンプに接続してください。さらに SST-151/251/SSM-151 を追加するときは、パラレル（並列）に接続してください。追加した SST-151/251/SSM-151 の接続には、2 つめのパラレル・インプット端子をアウトプット端子として使います。

基本接続

（入力インピーダンス：8Ω）

パラレル（並列）接続

（合成入力インピーダンス：4Ω）

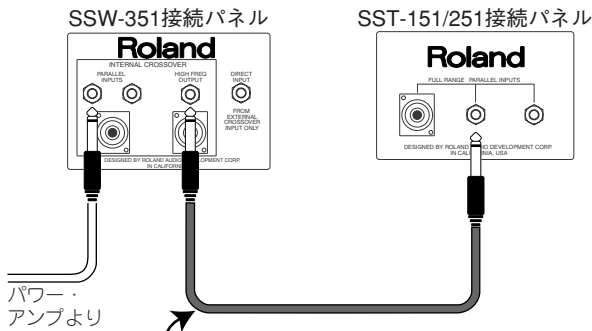
SSW-351

SSW-351は、クロスオーバー・ネットワークを内蔵しています。

SSW-351に追加のスピーカーを接続するときは、いくつかの方法があります。

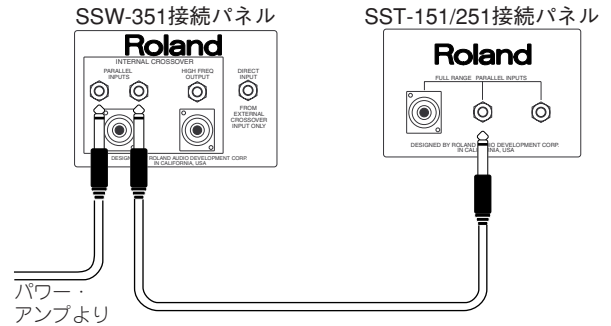
1 ハイ・フリケンシー・アプトプット端子は、内部のクロスオーバー・ネットワークを経由するため、接続したスピーカーには低域がカットされた信号が送られます。

SSW-351接続パネル　SST-151/251接続パネル

パワー・アンプより

より優れた音質で再生していただくために、この接続には逆極性のケーブルを使用することをお奨めします。

メモ　この場合、合成入力インピーダンスは、8Ωになります。

2 パラレル・インプット端子は、補助のウーファーをつないだり、フル・レンジ・スピーカーを接続するときのアウトプット端子として使うことができます。接続したスピーカーには全帯域の信号が送られます。

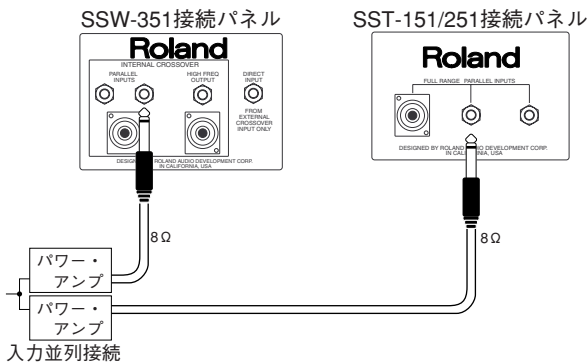
SSW-351接続パネル　SST-151/251接続パネル

パワー・アンプより

メモ　この場合、合成入力インピーダンスは、4Ωになります。

メモ　低域の音圧がアップする方法です。

3 内部のクロスオーバー・ネットワークを使った簡易的なマルチ・アンプ駆動ができます。2台のパワー・アンプを用いてパラレル・インプット端子に接続します。

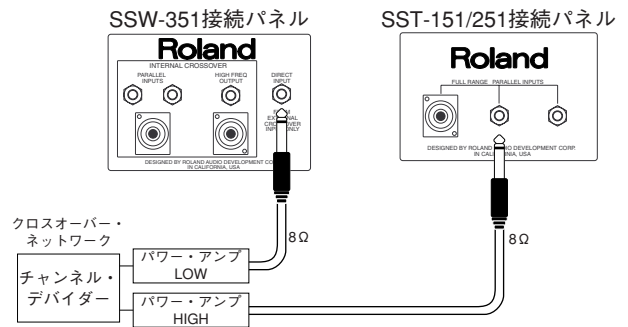
SSW-351接続パネル　SST-151/251接続パネル

8Ω　8Ω　パワー・アンプ　パワー・アンプ　入力並列接続

メモ　パワー・アンプのレベル設定で、低域（SSW-351）と全帯域（SST-151/251）の音量バランスを調節することができます。

メモ　2台のパワー・アンプを使うことにより、余裕を持ってスピーカーを駆動することができます。

4 外部のチャンネル・デバイダー（クロスオーバー・ネットワーク）を使うときは、ダイレクト・インプット端子に接続します。接続するそれぞれのスピーカーのクロスオーバー周波数に注意してください。

SSW-351接続パネル　SST-151/251接続パネル

クロスオーバー・ネットワーク　チャンネル・デバイダー　パワー・アンプ LOW　パワー・アンプ HIGH　8Ω　8Ω

ご注意！　外部のチャンネル・デバイダー（クロスオーバー・ネットワーク）と接続する前に、仕様をよくお読みください。

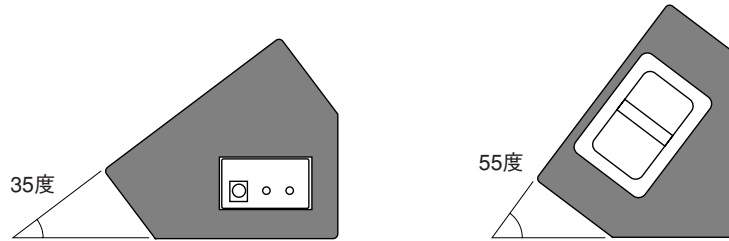
メモ　クロスオーバー周波数は、100Hz～200Hzをおすすめします。

SSM-151 の設置について

ステージのフロアー・モニターとして、2種類の角度に設置できます。

35度

55度

ご注意!

モニター・スピーカーの設置や使用時に、スピーカー転倒による危険を避けるために、必ず次の事項を守ってください。（特に 55 度の設置の際は、35 度の設置に比べて倒れやすくなりますので充分ご注意ください。）

- モニター・スピーカーに腰掛けたり、足を置いたりしない。
- ぐらついた場所や傾いた場所に設置しない。
- 踏み台にしない。

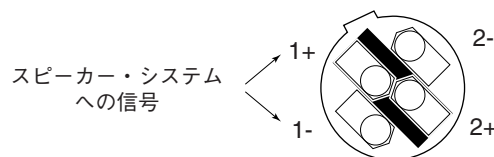
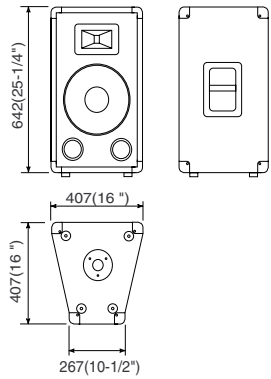
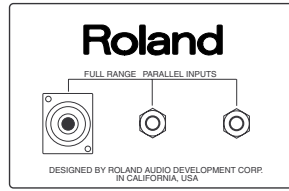
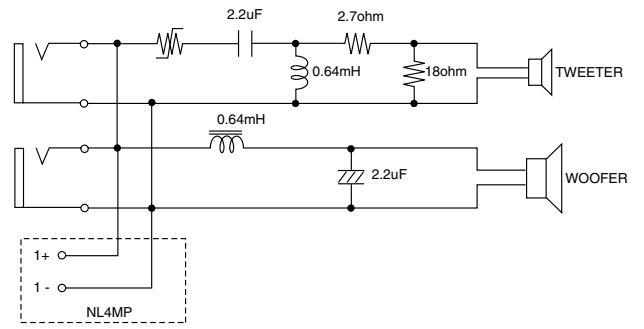
仕様

モデル		SST-151	SST-251	SSW-351	SSM-151
エンクロージャー		バスレフ型	バスレフ型	バスレフ型	バスレフ型
スピーカー・ユニット		12" ウーファー＋ホーン・ツィーター	15" ウーファー＋ホーン・ツィーター	18" ウーファー	12" フーファー＋ホーン・ツィーター
許容入力	（定格） *1	150W	200W	200W	150W
	（最大）	450W	600W	600W	450W
再生周波数帯域		58Hz 〜 16kHz	52Hz 〜 20kHz	45Hz 〜 1.5kHz	58Hz 〜 16kHz
公称インピーダンス		8Ω	8Ω	8Ω	8Ω
出力音圧レベル (1W/1m)		98dB	100dB	97dB	98dB
クロスオーバー周波数		4kHz	1.5kHz	200Hz	4kHz
端子（標準ジャック）		パラレル・インプット× 2	パラレル・インプット× 2	パラレル・インプット×2 ダイレクト・インプット×1 ハイ・フリケンシー・アウトプット×1	パラレル・インプット× 2
（Speakon® NL4MP)		パラレル・インプット× 1	パラレル・インプット× 1	パラレル・インプット×1 ハイ・フリケンシー・アウトプット×1	パラレル・インプット× 1
質量		20kg	31.8kg	39.5kg	14.5kg
寸法		407(幅) ×407(奥行) × 642(高さ)mm	572(幅) × 407(奥行) × 762(高さ)mm	572(幅) × 559(奥行) × 838(高さ)mm	620(幅) ×400(奥行) × 360(高さ)mm
付属品		取扱説明書 保証書	取扱説明書 保証書	取扱説明書 保証書	取扱説明書 保証書
別売品		スピーカー・スタンド（SS-115B）			

*1 EIA RS426A 試験による

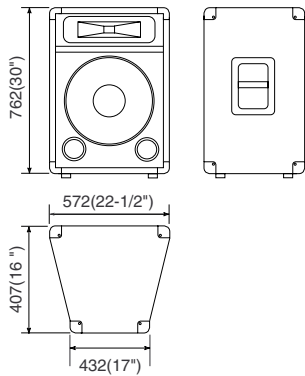
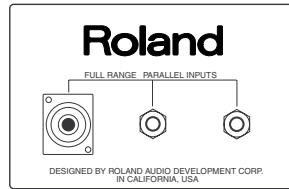
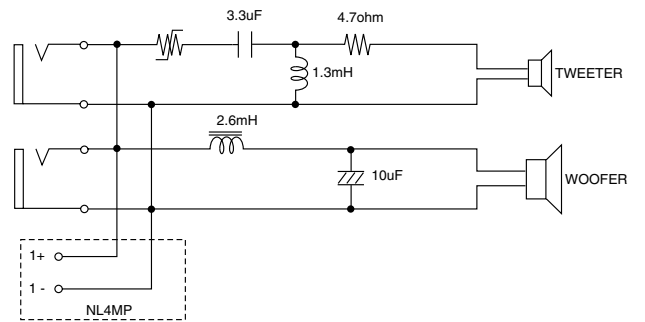
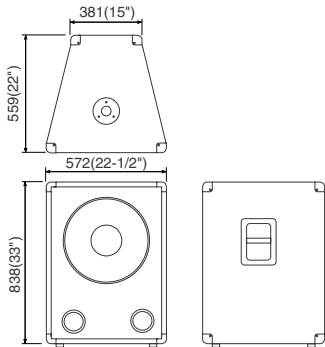
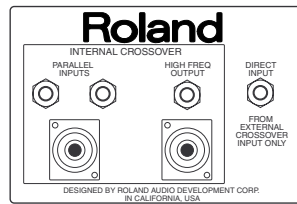
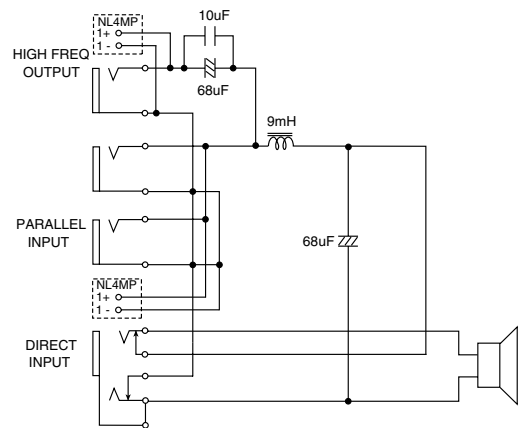
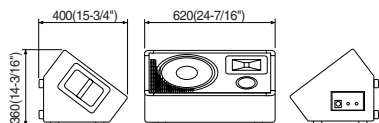
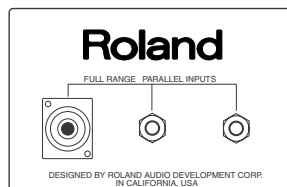
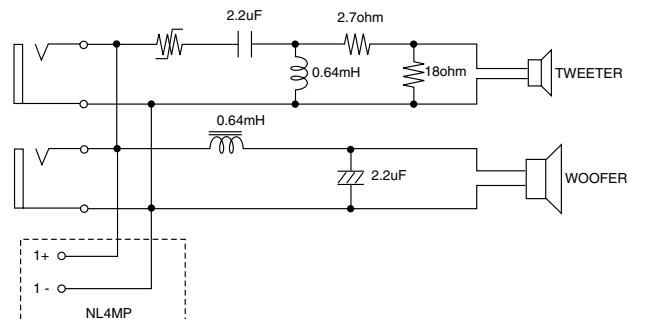
※ 仕様、特性および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

スピコン（Speakon®）NL4FC のピン配置について

※ スピコン NL4FC（オス型コネクター）は、別途ご購入が必要です。ご購入の際は、本機をお買上げになった販売店でご相談ください。

スピーカー・システムへの信号

1+

1-

2-

2+

スピコン NL4FC ピン配置図

※ 取扱説明書の英語版（有料）をご希望の方は、販売店にお問い合わせください。

* If you should require an English Owner’s Manual (at a modest fee), please contact an authorized Roland distributor.